

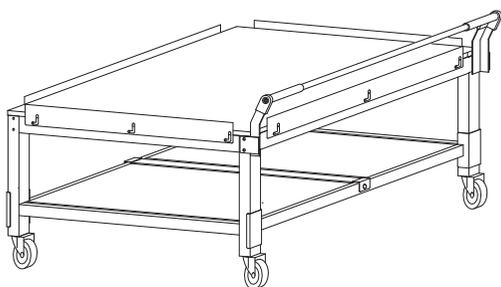
# パレットサイズ移動作業台 [PLB-115FI, 117FI]

## 取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げくださいますようお願いいたします。

この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。また、この製品を末長くご利用いただくために、この説明書は大切に保存して下さい。

尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡ください。



# Sサカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

フリーダイヤル  
お客様相談室  0120-575101 No.1022 19K-2

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

### △安全上のご注意

- 製品の等分布耐荷重(天板前面に均等に物を置いた場合)は、**400kg**  
中板の等分布耐荷重(中板前面に均等に物を置いた場合)は、**100kg(中板1枚当たり50kg)**  
**積載荷重は、天板の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が偏りますと製品破損の恐れがあります。**
- 製品に腰掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
- 使用中にネジやパーツのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直して下さい。ゆるんだままで使用していると、変形や破損及び転倒の原因になります。
- 製品の分解・改造や部品を外したり、外したままで使用しないで下さい。
- 可動部の隙間に指を入れますと、指を挟む恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
- 移動作業台を設置する時は、必ずキャスターのストッパーをロック位置にして下さい。
- 傾斜地やスロープには絶対に止めないで下さい。事故の原因になります。車輪止めやキャスターのロックを掛けたりしても仮止めにしか過ぎません。
- 荷物が荷台よりはみ出したり、前が見えなくなる程高く積み上げた状態で使用しないで下さい。
- 凹凸の激しい通路での使用は避けてください。変形や事故の原因となります。
- 平パレット等を積載される際は必ずコボレ止めをセットして下さい。落下等の事故の原因となります。
- この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この取扱説明書もお渡し下さい。

### ◆使用上のご注意

- この製品は、室内又は屋内用です。屋外や水のかかる所では故障や表面材の損傷の原因となりますので使用しないで下さい。
- 直射日光の当たる所や温度・湿度の著しい所での使用は避けてください。変色や変形の原因となります。
- 製品の上にハンダゴテ等高温になった器具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形・事故や火災の原因となります。
- 製品を水に濡れたままにしておきますと、表面材の損傷の原因となりますので、必ず乾いた軟らかい布でふき取ってください。
- 消耗部品には寿命があります。キャスター部や可動部などに、異常音(損耗現象)が発生した場合は、購入店へご相談ください。
- キャスターやアジャスター等は床面が汚れたり跡形が残る場合があります。
- 特別など使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 製品に不都合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

### ◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いた軟らかい布でから拭きしてください。汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。

- 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
- 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いてください。
- 乾いた軟らかい布で、水分が残らないようにふき取ってください。

※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行なって下さい。

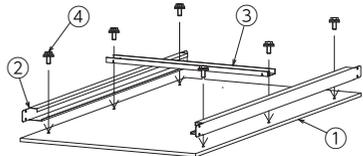
※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。使用しますと表面材の損傷の原因となります。

# 組立方法

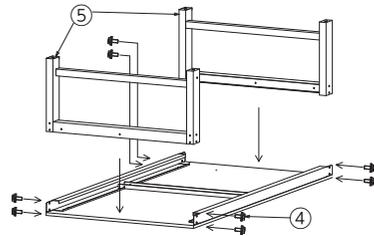
## 部品明細

部 品	H500	H740	部 品	H500	H740
① 天板	1	1	⑬ バネ座金 M12 用	4	4
② 上ビーム	2	2	⑭ プレート式キャスター	1	1
③ 補強フレーム	1	1	⑮ 取手支柱	R/L 各 1	R/L 各 1
④ 十字穴付六角ボルト M8×18L	26	26	⑯ 六角ボルト M8×15L	4	4
⑤ 脚フレーム	2	2	⑰ 取手ブラケット	R/L 各 1	R/L 各 1
⑥ 後カンヌキ	2	2	⑱ 取手パイプ	1	1
⑦ センターカンヌキ	1	1	⑲ 六角穴付ボタンボルト M8×30L	2	2
⑧ 六角ボルト M8×45L	2	2	⑳ 六角レンチ 呼び 5	1	1
⑨ バネ座金 M8 用	6	6	㉑ コボレ止め	4	4
⑩ 平座金 M8 用	4	4	㉒ 蝶ボルト M8×15L	12	12
⑪ カラー φ12.7 L=27	2	2	㉓ 中板	-	2
⑫ ねじ込み式キャスター	4	4			

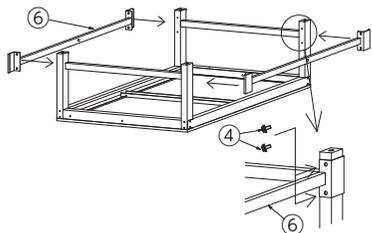
- ① ①天板を裏返し②上ビームと③補強フレームを④十字穴付六角ボルトで下図のように仮止めして下さい。



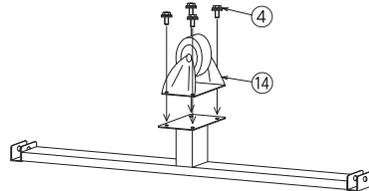
- ② ⑤脚フレームを下図のようにセットし④十字穴付六角ボルトで仮止めして下さい。  
その後、②上ビームと⑤脚フレームに隙間がなくなるように押さえて①天板と②上ビームを止める④十字穴付六角ボルトを本締めして下さい。



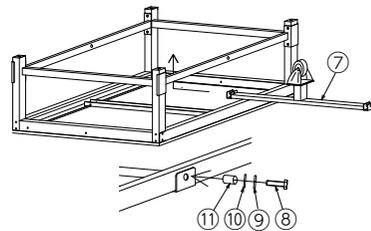
- ③ ⑥後カンヌキを下図のようにセットします。  
④十字穴付六角ボルトで4ヶ所とも仮止めして下さい。



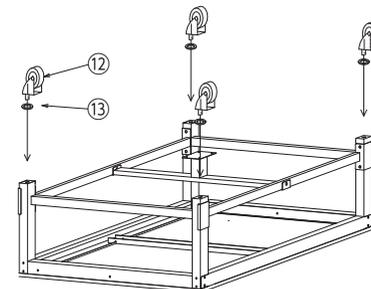
- ④ ④十字穴付六角ボルトで⑭プレート式キャスターを⑦センターカンヌキに取り付けて下さい。  
※⑭プレート式キャスターの向きにご注意下さい。



- ⑤ ⑦センターカンヌキを下図のようにセットし⑧後カンヌキの穴と⑦センターカンヌキの穴を合わせて下さい。  
⑧六角ボルト⑨バネ座金⑩平座金⑪カラーで仮止めして下さい



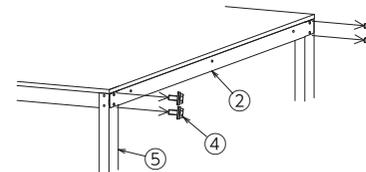
- ⑥ ⑫ねじ込み式キャスターを⑬バネ座金と一緒に取り付けて下さい。



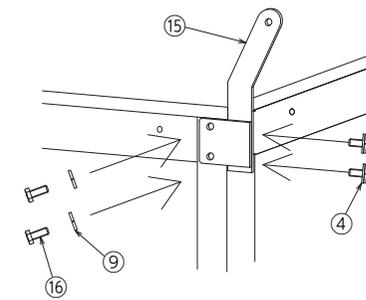
- ⑦ 複数人で製品を起こして下さい。  
注意・⑫ねじ込み式キャスターのストッパーを掛けてから起こして下さい。



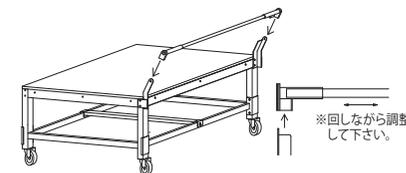
- ⑧ ②上ビームと⑤脚フレームを仮止めしていた④十字穴付六角ボルトを片側のみ外して下さい。



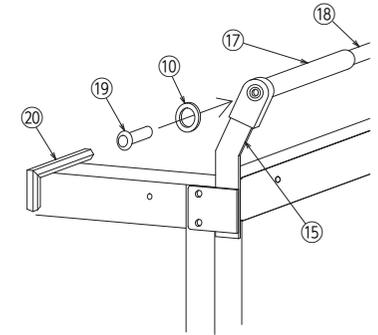
- ⑨ ④十字穴付六角ボルトを外したところに⑮取手支柱を下図のようにセットし④十字穴付六角ボルトと⑧六角ボルト⑨バネ座金で仮止めして下さい。



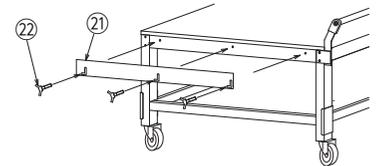
- ⑩ 差し込まれた状態の⑰取手ブラケットと⑱取手パイプ下図のように⑮取手支柱に奥まで差し込んで下さい。  
⑱取手パイプが⑮取手支柱に当たる場合は⑱取手パイプを回しながら差し込み長さを調整して取り付けして下さい。



- ⑪ ⑩平座金⑨六角穴付ボタンボルトで⑮取手支柱と⑰取手ブラケットと⑱取手パイプを⑳六角レンチを用いて下図のように取り付けて下さい。  
※両側から交互に少しずつ締め付けるとしっかりと取り付きます。

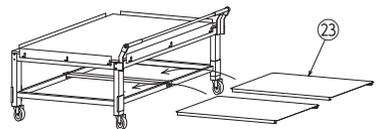


- ⑫ ㉑コボレ止めを㉒蝶ボルトで⑤脚フレームに取り付けて下さい。



- ⑬ 仮止めしていた全てのボルトを本締めして下さい。

- ⑭ H740サイズの場合は、㉓中板を取り付けて下さい。



- ⑮ 中央にある⑭プレート式キャスターの効き具合を調整する場合は⑤脚フレームと⑥後カンヌキを止めているビスを全て少し緩めて⑥後カンヌキを上下させて調整して下さい。

